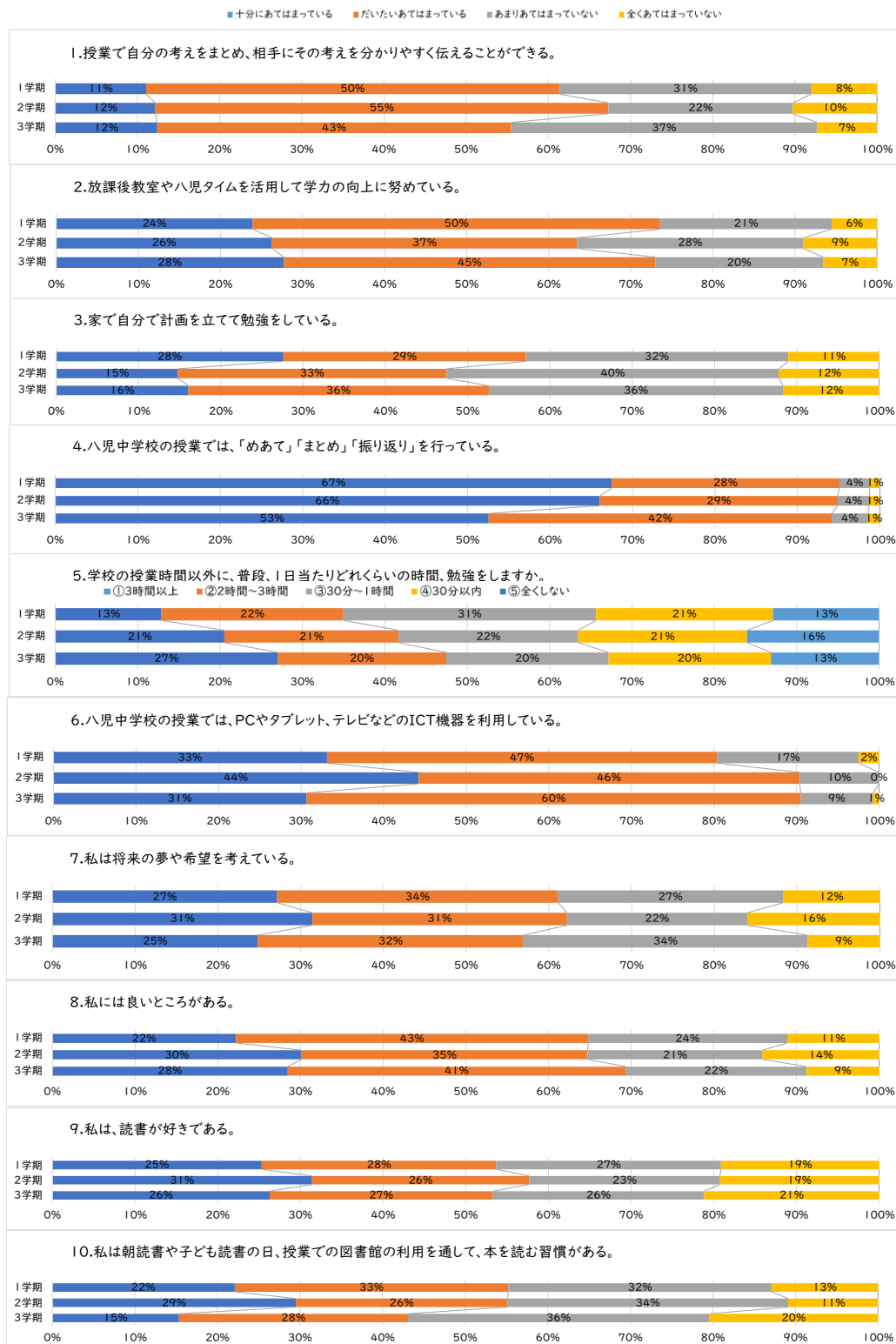


3学期の生徒アンケートの結果が出ましたので、ご報告させていただきます。本校は、「人との繋がりの中で 心を育み、夢に向かって自ら学び 考動する生徒の育成」という学校教育目標を掲げ、「規律ある生活習慣の確立」「確かな学力の育成(授業規律・授業改善・家庭学習習慣の確立)と体力の向上」「組織的・機動的な生徒指導体制の確立」という重点目標をもとに日々の教育活動に取り組んでおります。

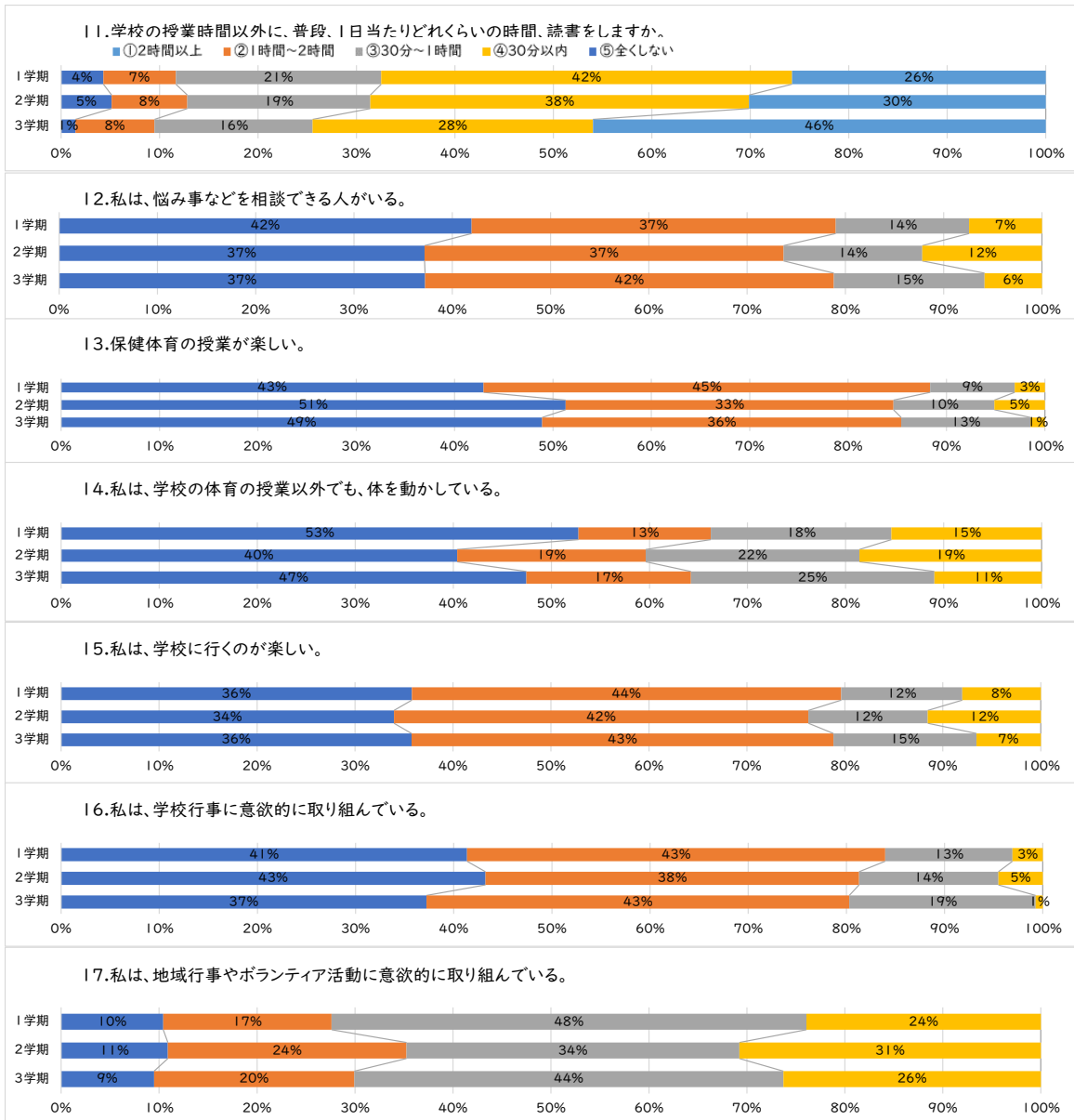
このアンケート結果をもとに来年度以降の教育活動に生かしてまいりますので、今後、一層の教育活動へのご協力よろしくお願いいたします。

令和5年度 学校アンケート(生徒用)[1・2・3学期]



令和5年度 学校アンケート(生徒用)[1・2・3学期]

■十分にあってはまっている ■だいたいあってはまっている ■あまりあってはまっていない ■全くあってはまっていない



○ 学習について

「5. 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。」について、2時間以上勉強すると回答した生徒が1学期より10%、2学期より約5%上回った。また、「3. 家で自分で計画を立てて勉強をしている。」について、肯定的に答えた生徒の割合が、2学期に比べ、約5%上回る結果となった。3学期の取組として、計画を立てることの重要性について学ぶ時間を確保した。その中で計画的な学習を推進し、教科担任が勉強方法を具体的に明記したプリントを配布したことが要因と考えられる。このことから、来年度も継続して取組を実施し、さらなる家庭学習の定着を目指す。

○ 自尊感情について

「8. 私には良いところがある。」について、肯定的に答えた生徒の割合が、2学期に比べ、約5%上回った。3学期に「子どもつながりプログラム」を各学年で計画的に実施し、人間関係づくりのスキル向上を目指したことが要因と考えられる。本年度の学校経営方針にも挙げられている温かなかかわり方「ほめる(価値づけ・称賛)」「みまもる(期待・信頼・励まし)」「うけとめる(受容・承認・共感)」を意識した教師と生徒との関わりを大事していく。

○ 読書について

「9. 私は、読書が好きである。」や「10. 私は朝読書や子ども読書の日、授業での図書館の利用を通して、本を読む習慣がある。」については、1・2学期と比べ、肯定的回答の割合が減っている。3学期には「POP-1グランプリ」を行い、図書室の環境改善につながった。しかし、1・2学期に実施した「読みりんピック」に比べ、本好きを増やしたり、本を読む習慣に結びつけたりする効果は高くはなかった。来年度はこのことをもとにして、新たな取組を考え、実施していく。

※「読みりんピック」…来館数と本の貸出数によってシールを渡し、クラスで競わせることにより、読書活動のきっかけを作る。

「POP-1グランプリ」…「北九州子ども読書の日」の取組で作成した POP を観賞し、図書への興味を高める。